

管内関係機関 担当者 様

感染症発生動向について

このことについて令和7年第29週(7月14日～7月20日)の動向をお知らせします。

定点あたり患者数(1医療機関当たりの平均報告数)

感染症の種類	県北保健所管内（平戸市、松浦市、佐々町）			長崎県	全国
	27週	28週	29週	29週	29週
インフルエンザ	0	0	0	1.12	0.30
新型コロナウイルス感染症	4.33	6.33	6.00	3.72	3.13
RSウイルス感染症	10.00	2.00	1.50	0.33	0.50
咽頭結膜熱	●5.00	●2.50	0.50	0.20	0.56
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.50	1.50	2.00	3.20	2.20
感染性胃腸炎	3.00	7.00	9.50	3.40	5.30
水痘	▲1.00	0	0.50	0.23	0.34
手足口病	0	0	0	0.27	0.59
伝染性紅斑	0	0	0	1.57	2.08
突発性発疹	0.50	1.50	0	0.37	0.35
ヘルパンギーナ	4.50	●10.00	●3.00	2.30	1.87
流行性耳下腺炎	0	0	0	0.03	0.06
急性出血性結膜炎				0.13	0.01
流行性角結膜炎				1.38	0.88
細菌性髄膜炎	0	0	0	0.09	0.02
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0.05
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0.45	0.99
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0.01
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0.02

急性呼吸器感染症(ARI)	44.00	48.33	41.00	55.24	54.03
---------------	-------	-------	-------	-------	-------

●:警報レベル ▲:注意報レベル

【トピックス】 新型コロナウイルス感染症に注意しましょう。

第29週の報告数は186人で、定点当たり報告数は3.72で、5週続けて増加しました。地区別では、県北地区(6.00)、上五島地区(5.00)、県南地区(4.80)は他の地区より多くなっています。ほとんどの地区で前週より増加していますので、今後も動向に注意しましょう。

本疾患の主な症状は、発熱、咳、全身倦怠感等の感冒様症状で、主に飛沫感染や接触感染により感染します。場面に応じたマスクの着用や手洗い、換気、三密の回避などの基本的な感染対策に努めましょう。

【トピックス】 感染性胃腸炎に注意しましょう。

第29週の報告数は102人で、定点当たり報告数は3.40でした。地区別にみると、県北地区(9.50)、西彼地区(7.33)は、他の地区より多くなっています。今後も動向に注意し、予防に努めましょう。本疾患は、細菌又はウイルスなどの病原微生物による嘔吐、下痢を主症状とする感染症です。原因はノロウイルスやロタウイルス、エンテロウイルス、アデノウイルスなどのウイルス感染による場合が主流ですが、腸管出血性大腸菌などの細菌が原因となる場合もあります。手洗いの励行とともに、体調管理に注意して感染防止に努め、早めに医療機関を受診しましょう。

【トピックス】 百日咳の報告が多くなっています。

百日咳は、主に百日咳菌の感染によっておこるけいれん性の咳発作を特徴とする気道感染症です。潜伏期は通常5～10日で、かぜ様症状で始まり、次第に咳の回数が増え程度も激しくなります。夜間の咳発作が多いことも特徴で、回復までに2～3か月かかることもあります。また、乳児では、肺炎、脳症を合併し、重症化することもあります。

2025年第29週には36件の報告があり、年代別では、10代(15人)および10代未満(7人)が多くなっています。また、2025年第29週までの496件の報告においても、10代(249件、50%)、10歳未満(130件、26%)が多く、全体の約8割を占めています。感染経路は飛沫感染ですので、咳エチケット、手洗い、手指消毒で予防に努めましょう。

長崎県県北保健所 地域保健課 健康対策班 TEL 0950-57-3933